

解熱薬 この添付文書は、お薬とともに保管し、ご使用の際には必ずお読みください。

お子さまの発熱に

第2類医薬品

こども解熱坐薬 (販売名: キオリトル)

小さなお子さまにとって、発熱は最も一般的なかぜの症状です。また、夜中や外出先などで思いがけない時に熱を出したりします。キオリトルは、このような時のお子さまの熱を効果的に下げ、しかも胃への負担が少ないお薬です。吐き気があったり、せきこんだりして薬が飲めない時にも適しています。

⚠ 使用上の注意

本剤は小児用ですが、解熱薬に定められた注意事項として成人が使用される際のことも記載しております。



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないでください

- (1)本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を使用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を使用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬

3. 使用時は飲酒しないでください

4. 連用しないでください



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください

- (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。 (5)薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2)妊娠又は妊娠していると思われる人。 (6)次の診断を受けた人。
(3)本人又は家族がアレルギー体质の人。 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
(4)高齢者及び虚弱者。

2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この添付文書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください

- (1)使用後、次の症状が現れた場合

| 関係部位 | 症 状 |
|------|------------|
| 皮 ふ | 発疹・発赤、かゆみ |
| 消化器 | 悪心・嘔吐、食欲不振 |

| 関係部位 | 症 状 |
|-------|----------|
| 精神神経系 | めまい |
| その他 | 下痢、軟便、便意 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

| 症 状 の 名 称 | 症 状 |
|----------------------------|---|
| ショック（アナフィラキシー） | 使用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等が現れる。 |
| 皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群） | 高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜に現れる。 |
| 中毒性表皮壊死症（ライエル症候群） | 状態が、全身の皮ふ、口や目の粘膜に現れる。 |
| 肝機能障害 | 全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等が現れる。 |
| ぜんそく | |

- (2) 1回使用して症状がよくならない場合

(裏面も必ずお読みください)

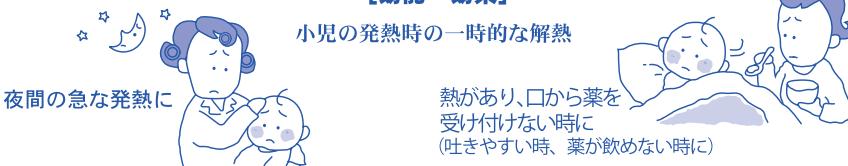
1個(950mg)中

[成分・分量]

| 成 分 | 分 量 | 作 用 |
|-----------|-------|--------|
| アセトアミノフェン | 100mg | 熱を下げます |

添加物として、ハードファットを含有します。

[効能・効果]



次の量を、肛門内に挿入してください。

[用法・用量]

| 年 令 | 1才未満 | 1才～2才 | 3才～5才 | 6才～12才 |
|---------|---------|--------|-------|--------|
| 1回 使用量 | 使用しないこと | 1/2～1個 | 1個 | 1～2個 |
| 1日 使用回数 | 使用しないこと | 1 回 | 1 回 | 1 回 |

- (1)本剤の使用は1日1回とし、2日続けて使用しないでください。(2)定められた用法及び用量を厳守してください。
(3)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。(4)肛門にのみ使用し、内服しないでください。

●坐薬の使い方 なるべく排便後に使用してください。

1個分をミシン目にそって切り離し、上部のはなれている部分を引きはがして坐薬を取り出します。



手の平で少し暖めてから肛門内に挿入してください。

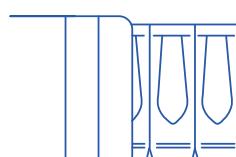


1/2個の場合は、カッター等で斜めの線にそって切り、使用してください。



[保管及び取扱い上の注意]

- (1)直射日光の当たらない30℃以下の涼しい所に、図のように坐薬の先端を下に向け、立てて保管してください。
(2)小児の手の届かない所に保管してください。
(3)他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
(4)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。



本剤について、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

問い合わせ先 宇津救命丸株式会社 お客様相談室

03-3295-2681 (平日9:00～17:00)

発 売 元 宇 津 救 命 丸 株 式 会 社 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-3

製造販売元 横屋製薬株式会社 大阪工場 〒574-0014 大阪府大東市寺川3-3-63